

## (第 12 回) 自然散策会 我孫子・手賀沼付近散策記 10月1日

令和元年 11 月昭和記念公園散策以来、約 3 年振りの自然散策会でした。水と緑の豊かな手賀沼をボートで遊覧した後、大正時代には「北の鎌倉」と称された我孫子の文化人・著名人の別荘地跡や庭園を巡るという総勢 17 名参加での散策でした。

- ・ 8 時 50 分 我孫子駅改札口集合 天気：晴れ
- ・ 9 時 8 分 我孫子駅発阪東バスにて出発
- ・ 9 時 15 分 手賀沼公園下車
- ・ 9 時 30 分 小池ボートにて手賀沼遊覧出発 ガイド付き



### ガイドさんの説明

「手賀沼の広さはディズニーランド 14 倍の広さ。水深平均 86cm と比較的浅い。昭和 49 年から平成 13 年までは日本一汚れのひどい湖で臭かった。その後、北千葉導水路の完成・利根川からの導水により水質改善を図ってきたが、それでも、現在はまだワースト 3 位。

ワースト 1 は印旛沼。戦後、埋め立てが行われ、手賀沼の広さは相当小さくなった。はずの群生地だったが 3 年前に消失した。」

汚れの酷い湖と聞いて臭いを心配しましたが杞憂に終わり、風を切りながらの快適なボート遊覧でした。ボートの周辺には大小のハクレンが飛び跳ねて、さながらホエールウォッチングのようでした。何故ボートの周りに魚が多いかガイドさんに尋ねたところスクレーが水を攪拌することで、酸素が行きわたり魚が喜ぶのだそうです。

鵜が悠然と佇む姿、かっぱの像を見ながら一時間の遊覧でした。定員 35 名のところを我々 17 名で貸し切り。コロナ対策も完璧でした。



- ・ 10 時 30 分 小池ボート着
- ・ 11 時 00 分 アビスタ図書館で、あびこガイドクラブのガイドさん 2 名と待ち合わせ。

### 我孫子散策に出発

- ・ 11 時 10 分 嘉納治五郎別荘跡、柳宗悦邸（三樹荘）ガイドさんの説明

「嘉納治五郎は柔道家として有名だが教育者・IOC 委員としても大いに活動。

明治 44 年この地に別荘を建てる。嘉納治五郎の姪が隣地に別荘を構えたことから後年、親戚筋の柳宗悦が住むようになった。」

平成 2 年に建立されたという嘉納治五郎の大きな銅像がありました。教育者としての嘉納治五郎の足跡を示す「達必力」（力むれば必ず達す）「鏡為人似」（人を以て鏡となす）という句が銅像に隣接してありました。

嘉納治五郎は 2019 年の大河ドラマ「韋駄天」で放送され、再認識したところでした。柳宗悦の別荘跡には別の方がお住まいで依頼すれば邸内を見学させてくれるそうです。



- ・ 11 時 30 分 楚人冠公園・記念館

## ガイドさんの説明

「杉村楚人冠は朝日新聞社記者として国際的にも知られている。別荘として購入し、大森から居を移した。植物をこよなく愛し、庭園には針葉樹から梅、桜といった花木まで植え、特に椿を愛した。庭園には浴場・池も作った。母親思いの杉村はなるべく母親の側にいる為に、敢えて通勤せずに通信手段として伝書鳩を活用した。」  
今回、初めて知った杉村楚人冠というジャーナリストは手賀沼を愛し、嘉納治五郎などと手賀沼保勝会を組織したそうです。記念館には入りませんでした。庭園も地形を上手く活用した立体感のある作りになっていました。浴場跡も見ましたが、当時の湯を運ぶ重労働が偲ばれます。

## ・11時50分 志賀直哉邸跡



ガイドさんの説明  
「志賀直哉は父と不仲で激しく対立した。この地にいる間が一番精神的に落ち着いていた時期でここで多く

の名作（暗夜行路、小僧の神様等）が生まれた。調べていくと直哉に関する面白いエピソードが沢山ある。」  
住居は跡が残るだけで別棟の書斎のみが残されていました。この地に来たのは柳宗悦の誘いだったそうで文人の間の人間関係が垣間見られました。



## ・12時00分 旧村川別荘跡

## ガイドさんの説明

「西洋古代史学者、村川堅固が建設し、息子の堅太郎が守った親子2代に亘る別荘。  
旧我孫子宿の本陣離れを移籍した母屋と、住まいを重視

した堅固が建築した新築である。」

村川堅固・堅太郎も始めて聞く名前でした。相当広い敷地にある本格的な別荘という感じです。玄関から中を覗かせてもらおうとバーナード・リーチから寄贈されたという灯籠がありました。バーナード・リーチに関しては原田マハ著「リーチ先生」の中に我孫子における文人同志の友情が描かれていて、今回なるほどと思う箇所が幾つかあり興味深く感じます。

・12時38分 我孫子高校発阪東バスで「角松」へ

・12時50分 緑一丁目下車

・13時00分 「角松」にて会食

・角松は明治天皇が宿泊された由緒ある割烹旅館です。明治天皇が宿泊された部屋は既にもありませんが、今回は庭に面した大広間を貸し切りで、且つ



コロナ対策の為アクリル板で席の間を仕切った形で宴会を行いました。久しぶりのリアルでの会食で大いに盛り上がりました。

・15時00分 我孫子駅にて解散

3年振りの自然観察会（我孫子・手賀沼付近散策）は天候に恵まれ、参加された皆様のご協力で何とか無事に終える事ができました。厚く御礼申し上げます。下見の時には蚊がいなかったのですが、当日は蚊に刺された方が大勢いらしたそうで幹事の調査不足でした。何卒ご容赦下さい。

何より昼食会で参加の皆様と親しく（アクリル板越ではありませんが）お話ができお酒を酌み交わす事が出来たのが最大の収穫でした。（幹事 織田文雄記）

